

みけつくに
御食国・三重の海幸

入場無料
・
事前申し
込み不要

～その利用、資源保護、

そして教育～

三重大学大学院生物資源学研究科附属練習船「勢水丸」は、「黒潮流域圏における生物資源と環境・食文化教育のための共同利用拠点」として、平成22年度から文部科学省教育関係共同利用拠点体制強化事業に取り組んでいます。平成27年度からは第2期目の拠点認定を受け、学外の学生も乗船可能な公開実習航海や食文化実習航海の内容拡充とともに、他大学の単独実習による共同利用も一層進んでいます。

この拠点活動の一環として、本年度もシンポジウムを開催致します。今回は、本年度新設した海洋食文化実習「伊勢湾コース」を紹介するとともに本実習のさらなるブラッシュアップに向けて、この実習にご協力いただいた関係の方々、日頃食文化教育に携わっておられるの方々をお招きし、講演いただきます。

日時：平成29年12月21日(木)13:00～16:15 (受付12:30)
場所：三重大学総合研究棟Ⅱメディアホール

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶 梅川 逸人 (三重大学大学院生物資源学研究科・研究科長)
13:05～13:15 趣旨説明 石川 輝 (三重大学大学院生物資源学研究科・教授、共同利用拠点支援室長)

I. 平成29年度新設「伊勢湾コース」からの話題

- 13:15～13:45 三重の海と海藻 北村 裕司 (北村物産・代表取締役専務)
13:45～14:15 アサリの資源保護について考える 羽生 和弘 (三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室・主査研究員)
14:15～14:40 食育にいかす伊勢湾コース実習 三宅 元子 (名古屋女子大学 家政学部・教授)

II. 特別講演

- 14:50～15:50 京と御食国 食と文化の交流 村林 新吾 (相可高等学校・教諭)
15:50～16:10 総合討論 (座長 石川 輝)
16:10～16:15 閉会の挨拶 前川 陽一 (練習船勢水丸船長)



本学の学生・教職員だけでなく、他大学の学生・一般の方の参加を歓迎いたします。ご来場をお待ちしております。

(問い合わせ・連絡先)

三重大学 附属教育研究施設チーム 練習船担当 葛西・鈴木

TEL: 059-230-1143

E-mail: ship2012@bio.mie-u.ac.jp